



図書館だより

第5号
宇・海道小学校
H29. 8. 2

なが なつやす お
長かった夏休みが終わりました。夏休み中、学校の図書室には、
の 延べ144人の人が来て、読書や学習に利用しました。

なつやす あ としよかん し
夏休み明けは、7月の図書館だよりでお知らせしたとおり、蔵書
てんけん 点検があります。1週間、図書室は使えなくなりますので、夏休み中
の本の返却を、わすれずをお願いします。

また、1学期末までに40冊以上借りた人には、『多読賞』を
おくります。運動会の練習の合間に、読書で気分転換を
はか 図るのもいいですよ。



《お知らせ》

ほん へんきゃく どうしょてんけんまえ か だ
本の返却・蔵書点検前の貸し出し 9/1 (金)
まで

か ほん か え か
○借りている本を**ぜんぶ返してから**借りましょう。

か だ ほん さつ
○貸し出しする本は、**ひとり5冊**までです。

どうしょてんけん
蔵書点検 9/4 (月)～9/8 (金)

あいだ としよしつ つか
○この間、図書室は使えません。



たいいく す たんきよりそう
「きょうから体育が好きになる! (なわとび・短距離走)」

下山真二/著 (すずき出版)

は や はし だいけんきゅう
「速く走るコツ大研究」 征矢範子/監修 (PHP研究所)

たいいく え じてん
「体育のコツ絵辞典」 湯浅景元/監修 (PHP研究所)

しゅんそく うんどうかいひっしょう
「チーム瞬足の運動会必勝バイブル」 柳谷登志雄/監修 (幻冬舎)

にがてこくふくうんどうかい

「NHKためしてガッテン1 苦手克服運動会」 NHK科学番組部/編 (汐文社)

宇宙のふしぎ

つき たいよう ちきゅう あいだ はい たいよう かんぜん かく かいきにっしょく
月が太陽と地球の間に入り、太陽が完全に隠れる「皆既日食」と
いう不思議な現象が、8月21日(月)アメリカで、およそ100年ぶり
に見られ、大きな話題となりました。宇宙について知りたい人におすすめ
の本です。

ほし うちゅう つき ち
「星と宇宙のふしぎ」①月と地きゅう

ほし うちゅう たい ほし
「星と宇宙のふしぎ」②太ようとわく星

ほし うちゅう ほし
「星と宇宙のふしぎ」③星とせいざ

渡辺勝巳/監修 (汐文社)



そら ずかん
「空のふしぎ図鑑」 武田康男/監修 (PHP研究所)

「はじめてのうちゅうえほん」 てづかあけみ/さく (バイインターナショナル)

おすすめの新しい本



モノのはじまりえほん 荒俣宏/監修 (日本図書センター)

モノのはじまりには、おどろきのストーリーがかくされて
います。日本で初めての運動会は、江戸時代の終わりご
、
がいこくじん にほんじん こうりゅう ふか おこな
外国人と日本人の交流を深めるために行われたそうです。



こころのふしぎ なぜ? どうして? 村山哲哉/監修 (高橋書店)

こころはとってもふしぎなもの。「かけっこで負けたくやし
い気もちをどうしたらいい?」そんななやみやひみつを、楽
しいイラストで分かりやすく教えてくれる本です。

にんじんばたけのパピプペポ かこさとし/作 (偕成社)

「あかいねっこ」のくさを見つけた、なまけもののこぶたち。

“どくのくさ”だと教えられ大さわぎになりますが、食べて
みると……。にんじんを食べて変わっていくこぶたのお話



です。

風をつかまえたウィリアム W・カムクワンバ/作（さえら書房）
貧^{まず}しさのため 学校^{がっこう}へ 行^いけなかった 少年^{しょうねん}が、科学^{かがく}の本^{ほん}に
出^で会^あい、生活^{せいかつ}のために 必要^{ひつよう}な 風車^{ふうしゃ}を 作^{つく}ろうと 決^{けっしん}心し、ゴ
ミ 捨^すて場^ばから 材料^{ざいりょう}を かき集^{あつ}め 夢^{ゆめ}を 実^{じつげん}現^{げん}させます。実在^{じつざい}
する 人物^{じんぶつ}のお話^{はなし}です。